

令和５年度 指定居宅介護支援事業所実地指導の結果一覧

(１) 実地指導を実施した事業所数

実施年度	対象事業所数 (実施年度末日時点)	実施件数
平成30年度	29	10
令和元年度	29	11
令和２年度	30	0
令和３年度	28	5
令和４年度	27	8
令和５年度	25	6

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(２) 令和５年度の項目別の指摘事項・注意事項の件数

指 導 項 目	指導件数	
	指摘事項	注意事項
第１ 基本方針		
第２ 人員基準		3
第３ 運営基準	2	30
第４ 変更の届出等		
第５ 高齢者虐待の防止		
第６ 居宅介護支援費	2	
計	4	33

(３) 令和５年度指導事例

項目	指導内容	指摘	注意
第２ 人員基準			
３ 労務管理	子の看護休暇等に関する規程が整備されていませんでした。就業規則に沿って適切に構築し、規程を定めてください。		2
	「時間外労働・休日労働に関する協定」(36協定)を締結し、労働基準監督署に届出てください。		1
第３ 運営基準			
１ 内容・手続きの説明	運営規程と重要事項説明書等の記載内容を統一してください。		2
	重要事項説明書、契約書等の日付の記載漏れがありましたので、改善してください。		3
	重要事項説明書には以下の事項を記載してください。 ・秘密の保持 ・事故発生時の対応		1
	指定居宅介護支援の提供の開始に際し、あらかじめ以下の事項についての説明・文書の交付・署名が確認できないものが認められましたので、交付等を行ってください。  ・前６月間に事業所で作成された居宅サービス計画の総数のうちに、訪問介護等（訪問介護・通所介護・福祉用具貸与及び地域密着型通所介護）がそれぞれ位置づけられた居宅サービス計画の数が占める割合 ・前６月間に事業所で作成された居宅サービス計画に位置付けられた訪問介護等の回数のうち、同一の指定居宅サービス事業者または指定地域密着型サービス事業者によって提供されたものが占める割合	1	
10 指定居宅介護支援の具体的取扱方針	利用者が医療系サービスの利用を希望した場合、利用者に同意を得て主治医等に意見を求めてください。居宅サービス計画作成後は、当該計画を主治医等に交付してください。		2
	サービス担当者会議において、意見照会の回答がサービス担当者会議後になっている事例がありましたので、サービス担当者会議の日程を調整する、意見照会を早めに行う等、会議に意見が反映できるようにしてください。		3
	親族等が利用者同意の署名を代筆する際は、代筆者の氏名と利用者との続柄を記載してください。		5
	ケアプランの交付日の記載漏れがありましたので、記載漏れのないようにしてください。		1
14 管理者の責務	管理者の責務として、業務の実施状況の把握及びその他の管理を行ってください。		1
15 運営規程	運営規程が実態と異なっていましたので、実態に合わせ改正してください。	1	1

	16 勤務体制の確保	セクハラ・パワハラ防止のための体制について整備されていませんでした。適切に構築し、マニュアル等の作成を行ってください。		3
	21 掲示	運営規程の概要、介護支援専門員の勤務の体制、事故発生時の対応、その他の利用申込者のサービスの選択に資すると認められる重要事項について、利用者から見やすい場所に掲示してください。		2
	22 秘密保持	利用者及び利用者家族の個人情報を用いる場合は、あらかじめ文書により当該利用者及び家族の同意を得てください。		2
	29 記録の整備	タイムカードの打刻漏れが確認されましたので、出退勤時にはタイムカードを打刻するようにしてください。		2
		サービス担当者会議を行った際は、サービス担当者会議の要点を作成し、支援経過記録に記録してください。		1
		他サービス事業と兼務の職員について、勤務の実態が分かるように管理してください。		1
第6 居宅介護支援費				
	入院時情報連携加算	入院時情報連携加算（Ⅰ）において、算定が不適切なものが認められましたので、自主的に点検を行った上で保険者に返還し、別添様式により報告してください。	1	
	運営基準減算	運営基準違反に係る居宅介護支援費請求について、所定単位数の100分の50（当該減算が2月以上継続している場合は所定単位数を算定しない）を算定していないことが認められましたので、自主的に点検を行った上で保険者に返還し、所定の様式により報告してください。	1	